

特定非営利活動法人キャリアコンサルタントネットワーク京都
平成 31 年 1 月 12 日 理事会議事録

- 1 日時 平成 31 年 1 月 12 日 (日) 10:00~12:15
- 2 場所 ひと・まち交流館京都 2F 会議室
- 3 理事総数 5 名
- 4 出席者名および出席者
阪本繁雄、村田和繁、井上 暁、白石健三、山本喜代子 計 5 名
- 5 審議事項とその内容
第 1 号議案 役員改選
第 2 号議案 検定対策セミナーについて
第 3 号議案 ACCN のキックオフミーティングについて
第 4 号議案 CCNK ニュースの発行について
第 5 号議案 個別相談について
第 6 号議案 営業用リーフレットについて
井上より参加セミナー「LGBT について～知る・考える～」の報告
第 7 号議案 議事録署名人の選任について
- 6 議事の経過

定款第 35 条の定めに従い、阪本理事長が議長席に着き、10 時 00 分、特定非営利活動法人キャリアコンサルタントネットワーク京都の理事会の開会を宣し、議事に入った。

第 1 号議案 来る 5 月総会は役員改選年に当たるため、現役員継続の意志について確認を行った。

・役員改選について規定通り 1 か月前には公募するが、会員への打診と現役員への提案も検討したいと考えている。本人の意向を尊重しながら、協力体制を構築していきたい。

2 月理事会で総会までの役員改選のステップを決定したい。(阪本・村田)

・旅費規定についても検討し、決めていきたいと思う。(村田氏がたたき台を次回理事会に持参し内容を決定する。以前運用規定という名称で役員・旅費等どう考えるか基準があったように認識しているが、現状どう考えるかルール化したいと思う。)(阪本氏)

第 2 号議案 1 月 12 日の 2 級技能士検定対策セミナーについて、参加予定は 6 名、3 名+3 名のグループに分けて進める。

告知方法を検討し、もっと参加者を増やす方法を考えたい。YouTube, FaceBook を利用する、参加者から告知のタイミング、方法等を聞かせてもらう方法もある。

第 3 号議案 オールキャリアコンサルタントネットワーク (ACCN) 説明会参加 12 月 15 日、山本喜代子理事から報告、阪本理事長から補足説明。

・参加者は 60 名~70 名

・1 部では深谷理事長の話

キャッチコピー：みんなの「生きる」をキャリアでつなぐ。ACCN

理念：CC t の品位と資質を高め、実践の場を拡大することによって CC t の社会的価値をより確かなものとし、人々が学びあう社会の実現に寄与する。(定款)

具体的に行なう事：インドア主義➡アウトドア・アクティブ中心主義へ

1. 資質の向上 ➡ コンサルテーション力の開発 (職務分析・作業効率改善等)
2. 調査研究 更新講習受講、技能士挑戦

1. 2. を実践することで活躍の場を拡大する。

キャリアコンサルタント協議会を母体として、CC tに関わる各団体(日本マンパワー・技能士会・CC 協議会・日本産業カウンセラー協会・関西カウンセリングセンター等)が団結し、公共性・透明性を会の基本姿勢とする。数が集まる事でのメリットを目指しながら、会員の参画を促し、会員各自の活躍の場の提供を目指す。

・2部は参加者が数名のグループに分かれバズセッションを実施し、各チームごとに話し合った内容を発表した。内容は「やりたい事・やれる事・できる事について」

阪本氏より

専門家への相談を必要としている人は多いが、CC tとしての仕事はなく、あってもフィーが安く、認知度も低い、問題を共有する諸団体が団結して一つの団体を立ち上げたことには意義があり、現在では入会するメリットがあると判断し入会した。現状ではせつかく勉強をして資格を取得しても仕事になっていない人がほとんど。CCNKの会員では森氏と今村氏が参加していた。

第4号議案 CCNK ニュース発行について

2019年1月末発行予定(1/20前後までに、データを山本理事へ内容は①～⑧)

内容：①オールキャリアコンサルタントネットワーク (ACCN) 説明会の報告

②検定対策報告：村田氏

③今村氏自己紹介

④岩井氏からエッセイ

⑤能力向上会(村田氏)

⑥営業用パンフレット完成告知のみ

(現物は近いうちに山本氏より各理事に配信される)

⑦個別相談の現状について(白石氏)

第5号議案 個別相談について

1. アンケートの案を白石氏より提出された。

阪本氏よりセントメディアのアンケートを参考にしたらどうかとの提案があり、再度検討することになった。また、アンケートの扱い方についてあらかじめ提出していただくメンバーに了解をもらう方法も検討してはとの提案があった。

2. 個別相談について「大内さんからアスペルガーと思われるCLの対応方法について相談があったが、白石氏としてはいい対応だったと考えているとの事であった。

ハローワーク福井へのリファと、現勤務先である関電子会社の対応について肯定的に捉えたのは意味があったとしている。白石氏の対応について理事会の全員が同意している。

第6号議案 営業用リフレットについて

阪本氏・山本氏からの意見を加味し、最終的に内容が決定された。今回の提案を加えたリフレットを山本氏が作成し近日中に理事各位に配信することになった。

井上が1月15日に参加した、性的マイノリティーについてのセミナーの報告を行った。各面での多様化が言われているが、こういったセミナーを受講することで、いわれのない偏見や差別から対象者が救われる様、我々自身も認識を高めなければならないと強く思った。

※詳しくはレポートを参照頂きたい。(添付します)

第7号議案 本理事会の議事録署名人について、候補者の氏名井上暁を読み上げた後にその承認を全員に諮ったところ、全員異議なくこれを承認し、本案は可決された。

12:15 議長は全ての議事が終了したことを宣言し、本理事会は閉会した。

以上、この議事録が正確であることを証します。

平成31年1月12日

議 長 阪本 繁雄

議事録署名人 井上 暁

以 上